

血対ID	受理日	番号	感染症 (PT)	出典	概要	新出文 献
70125	2007/10/ 24	70644	異型ク ロイツ フェル ト・ヤコ ブ病	Biochim Biophys Acta 2007; 1772: 598-609	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病(vCJD)がウシのBSEと同じプリオン株によってヒトに発症するという認識はヒトプリオン病の分子生物学に関する正確な理解の必要性を注目させた。多数のプリオン病患者から得られた詳細な臨床的、病理学および分子学的データはヒトプリオン病における表現型の多様性が、疾病に関連したPrPアイソフォームの伝播に部分的に関係していることを示した。ヒトにおけるプリオン感染の潜伏期間は50年を越えることもあるので、ヒトvCJD流行の程度を予測するにはまだ数年要する。	31
70112	2007/09/ 28	70553	異型ク ロイツ フェル ト・ヤコ ブ病	Biologicals 2007; 35: 79- 97	ドイツにおいて、vCJDが血液供給へ及ぼす影響について実際の集団データを基にモデル計算を行ったところ、輸血を介した伝播がvCJDを永続化するような可能性はなかった。更に、受血経験者を供血から排除しても輸血の安全性向上にはほとんど寄与しないが、血液供給には多大な影響を及ぼすと考えられた。そのためドイツにおいては受血経験者の除外は推薦されなかった。	
70151	2007/11/ 16	70737	異型ク ロイツ フェル ト・ヤコ ブ病	Biologicals 2007; doi:10.1016/j.b iologicals.2007. 04.005	異なるポアサイズのウイルス除去膜を使用し、異なる処理を行ったスクレーピープリオン蛋白(PrPSc)の除去能力を評価した。超音波処理により粒子径分布を至適化するように調製した263K MFをスパイク物質として使用したときは、75nmのろ液中にPrPScが検出された。15nmのろ過のみが全ての条件でウエスタンブロット法の検出限界以下までPrPScが除去されることが示された。しかし、1条件下の15nmろ液のバイオアッセイの結果では、感染性PrPScが確認された。	32
70103	2007/09/ 21	70533	異型ク ロイツ フェル ト・ヤコ ブ病	Curr Opin Hematol 2007; 14: 210-214	赤血球製剤の輸血によるヒトでのvCJD感染症例が報告されている。げっ歯類のTSEに関する実験で、赤血球製剤の感染性は赤血球自体に関係があるのではなく、残存している白血球や血漿のような製剤中の他の成分に関係することが示された。vCJD因子がヒト赤血球と結合できないことが示されたら、vCJDが発生している国の血液サービスは輸血前に洗浄や濾過により感染性のある液相を取り除くことが賢明かもしれない。	
70112	2007/09/ 28	70553	異型ク ロイツ フェル ト・ヤコ ブ病	Emerg Infect Dis 2007; 13: 89-96	vCJD二次感染防止のため、輸血歴のある人の供血を禁止している国もある。Dynamic age-structured modelを用いて、この措置の効果を検討した。これは、供血者の行動、CJDの症例対照試験、受血者の年齢分布および受血者の死亡の疫学的データに基づくモデルとしては初めてのものである。食品によりヒトに導入されたvCJDの様な感染は、輸血のみにより拡大する可能性はないこと、また、輸血歴のある人を供血から除外することにより感染を免れるのは1%未満の症例にすぎないことが予測された。	